19. 岩座神地区棚田推進協議会

棚田名	岩座神(いさりがみ)
所在地	兵庫県多可郡多可町加美区岩座神
百選等の認可	棚田百選(1999年)
棚田の概要	およそ300枚、約14haのうち、水田約10ha、残り4haは転作。
保全団体	岩座神地区棚田推進協議会(岩座神棚田保存会)
設 立 年	1996年
沿革	1995年、加美町(現:多可町加美区)の棚田と耕作放棄田を利用した活性化計画「いにし えの里づくり」が展開され、1998年、そのモデル地区に指定された。
代表者	会長 神崎 明
連絡窓口	(会長宅) 電話0795-35-1318
	〒679-1205 兵庫県多可郡多可町加美区岩座神177
会 員	地区の全20戸
主要メンバー	安田 利幸/会長、神崎明/区長、木原徳吉/棚田担当、小西貴士/多田町産業振興課
拠点施設等	岩座神公会堂
ポリシー 又は 活動の方向性	「日本の棚田百選」であり、「大きな成功体験」があるため非常に意識が高く、活発に運営されている。課題は、市町村合併により行政からの支援が削減されたことと棚田オーナー制の運営が負担になっている点。国や県の支援が縮小局面に入り、大きく広がった活動範囲をどうするか、方向性を定める時期にある。
活動状況	
運営資金	
広報ツール	HP:「岩座神レポート」 http://www.softark.net/isarigami/
協力者	「岩座神わさびグループ」 「神戸大学農学部」 「多可町観光交流協会」
市民交流制度 (オーナー制度など)	オーナー制度:1997年開始 4ブロック16区画/5万円(全収穫物持ち帰り、宿泊費補助、特産品1万円相当)
	民泊はないが、滞在型市民農園施設「クラインガルテン岩座神」がある。
棚田米販売	棚田オーナー向けに販売
特産品開発	葉わさび漬け、いさりがみそば、そばクッキー
直売所	道の駅R427かみ
定期的イベント	田植え祭(5月)、稲刈り(9月)、餅つき大会(12月)、蕎麦打ち大会(1月)など年8回
地域の状況	
直接支払の状況	あり(マンネングサの植栽などに活用)
地域おこし グループ 等	農会、老人会、婦人会、わさびグループ
後継者対策	
I・U・J・Oターン	なし
ボランティア受入	神戸大学農学部 マンネングサ植栽ボランティア
行政の支援	
備考	「いにしえの里づくり」のモデル地区に指定されるなどして注目を浴び、国や県から累計6億円もの投資を受けてきた。そのためクラインガルデンなどの施設があり、拠点となる公会堂も広い。ソフト面でも、13年目の棚田オーナー制が年8回のイベントで毎回100人以上の参加者を集め、神戸大学のマンネングサ植栽ボランティアを受け入れ表彰され、葉わさびやそばを商品化して道の駅で販売するなど、非常に充実している。